



NEWS RELEASE

株式会社 大広 広報局広報部
<https://www.daiko.co.jp/>

2026年(令和8年)2月16日

【無料セミナー】

ヘルステックで変わる生活を紐解く「ヘルステック・クロストーク」を開催

～第一弾として、パナソニック株式会社の体調ナビゲーションサービス「RizMo(リズモ)」を招聘～

株式会社大広(本社:東京都港区、代表取締役社長:泉恭雄、以下「大広」)の大広フェムテック・フェムケアラボは、これから変わらる生活や技術の在り方、市場の健全な発展に寄与する製品の開発背景やマーケティング活動を深掘りするイベント「ヘルステック・クロストーク」を定期開催します。第一弾として、パナソニック株式会社の体調ナビゲーションサービス「RizMo(リズモ)」の担当者を招いたトークセッション、およびフェムテックやデジタルヘルスに取り組む仲間たちが集うネットワーキングイベントを実施いたします。

▼お申し込みはこちら▼

[\[https://cocamp.daiko.co.jp/webinar/20260310-healthtech-crosstalk-1st-form\]](https://cocamp.daiko.co.jp/webinar/20260310-healthtech-crosstalk-1st-form)



フェムテックのバズワード化が落ち着いても、ちゃんと人に寄り添うヘルステックは「まだ始まったばかり」。2024年度の医療費は48兆円、国立大学病院の約7割が赤字など、現行の医療体制の維持は困難な状況が続いている。フェムテックという言葉は広く知られ、一時のブームは落ち着いたかのように見えるかもしれません。しかし、私たちはこれを「ヘルステック・デジタルヘルスが本格的に人々の日常に溶け込み、当たり前になっていく序章」と捉えています。大広フェムテック・フェムケアラボは、事業開発からマーケティングやR&Dまで、自社の強みを最大限に活かし、この市場の健全な発展に主体者・支援者双方の姿で取り組んでいます。

目指すのは、一人ひとりが健やかに本来の自分らしく生きられる未来です。ここで生じる「ヘルステックは日常をどう変える?」「未来の自分への”健康投資”はどんなことから?」という疑問に、フェムテックを起点としつつ幅広く実践的に紐解く「ヘルステック・クロストーク」を開催します。

今回始動する「ヘルステック・クロストーク」は、単なる事例紹介にとどまらず、生活者の支持を得る製品の裏側にある「テックを介した顧客の理解」や「新しい習慣が社会に浸透するためのプロセス」を共有します。ヘルステックやデジタルヘルスを社会実装する具体的なヒントと、未来の生活を「意志ある仲間と描く」場です。基礎的な理解を深めたい方から、次の一手を探る企業担当者まで、幅広く学べる内容ですので、ぜひご参加ください。

<上記に関するお問い合わせ> 株式会社 大広 広報局 広報部

〒105-8658 東京都港区芝2-14-5 TEL:03-4346-8111 MAIL:info@daiko.co.jp

【開催内容:第一弾はパナソニック「RizMo」と語る社会実装のヒント】

初回となる今回は、生活者から「自分を支えるお守りのような存在」と支持され、多くの賞を受賞し、デジタルヘルスを日常の習慣へと昇華させる取り組みを行っている、パナソニックの「RizMo(リズモ)」にフォーカスします。「RizMo」の開発・マーケティング担当者をお迎えし、当ラボメンバーとともに、「目に見えない不調をどう可視化し、生活者にどう向き合おうとしているか」を深掘りします。

■第一部:トークセッション

「RizMo」の開発・マーケティング担当者をお迎えし、当ラボメンバーとともに、「目に見えない不調をデータで可視化し、どのように生活者の行動変化を促そうとしているか」を深掘りします。ヘルステック・デジタルヘルスが生活者にとって「なくてはならない助け」になるための要諦を議論します。

■第二部:ネットワーキング

セッション終了後、登壇者および参加者同士の交流の場を設けます。ヘルステック・デジタルヘルスやウェルビーイングに取り組む方々は、目指す未来を共有する「大切な仲間」です。企業の垣根を超えて知見を共有し、新たな市場を共に創るために共創のエコシステム構築を後押しします。

【ご参加いただきたい方】

- ・フェムテック・ヘルステック・デジタルヘルスに関心がある方や、実務で関わっておられる方
- ・女性向けの商品サービスがある企業とご担当者
- ・健康経営や女性活躍の推進を考えておられる人事・労務ご担当者
- ・女性の健康課題に関する情報発信を検討・発信するメディア関係者

【セミナー概要】

■セミナータイトル: ヘルステックで変わる生活を紐解く「ヘルステック・クロストーク」(ゲスト:パナソニック RizMo)

■開催場所:(株)大広 東京本社 6F ラウンジ 東京都港区芝 2-14-5 [地図](#)

■開催日時: 2026年3月10日(火)16:00~17:30(開場15:30)

■開催形式:現地参加／オンライン視聴のハイブリッド開催

■参加方法:事前登録制

■参加費:無料

■応募締め切り: 2026年3月10日(水)12:00

・応募者多数の場合は、抽選とさせていただくことがございます。

・プログラム内容は、一部変更になる場合がございます。

▼お申し込みはこちら▼

[\[https://cocamp.daiko.co.jp/webinar/20260310-healthtech-crosstalk-1st-form\]](https://cocamp.daiko.co.jp/webinar/20260310-healthtech-crosstalk-1st-form)

【プログラム(予定)】

- ◆開会挨拶
- ◆ヘルステック・フェムテックを取り巻く環境について
- ◆パナソニック「RizMo」担当者からの講話
- ◆クロストーク
- ◆名刺交換・意見交換タイム(リアル参加者のみ)

【登壇者】



图師 和彦氏
パナソニック株式会社 ビューティ・パーソナルケア事業部
ビジネスデザイン部 事業開発課 課長

1992年、松下電器産業株式会社(現パナソニックホールディングス(株))へ入社。新規事業を中心に、事業開発・商品企画・マーケティング・広報・セールスなどの職種を担当。2021年に現在の事業場にて、フェムテックプロジェクトを立上げ、現在に至る。



井上 貴美子氏
パナソニック株式会社 ビューティ・パーソナルケア事業部
ビューティブランドマネジメント部 主幹

パナソニックにてヘアケア家電の商品企画を担当後、2021年より新規事業開発部門にて「RizMo」のサービス・アプリケーションの企画を主導したのち、現在はマーケティング・プロモーションを担当。自分自身を知ることが体調管理の第一歩となる、その価値をより多くの人に伝えたいと考えている。



平野 陽子
株式会社大広 未来共創本部
「大広フェムテック・フェムケアラボ」チーフプロジェクトマネージャー

PMI「Project Management Professional」保有。IT企業、事業会社でのWebマスター、商品企画開発、新規事業開発やプロジェクトマネジメント等を経て2019年より大広所属。「大広フェムテック・フェムケアラボ」では、女性のウェルネスやヘルスケアに取り組む企業の事業開発・コミュニケーション支援、ワークショップでの社内浸透支援、リサーチ等に携わっている。



【パナソニック 体調ナビゲーションサービス「RizMo」について】

月経リズムと連動する衣服内温度と睡眠状態を計測できるウェアラブルデバイス「リズムモニター」と、専用アプリケーションを通じた計測データの確認や、独自のデータ分析アルゴリズムによるその日や先々の体調予測、自身に合った体調サポートアドバイスの提供等により、女性の健康的な生活習慣づくりをサポートします。

(<https://ec-plus.panasonic.jp/store/page/RizMo/>)

【大広フェムテック・フェムケアラボについて】

大広フェムテック・フェムケアラボは、2020年に社内 R&D から始動し 2021年に正式組成した、日本国内における広告会社初のフェムテック領域専門チームです。性別やライフステージ、拠点や職能の違う多様なメンバーを要し、女性のヘルスケアやウェルビーイング課題のインサイト発掘および企業の事業開発やコミュニケーション支援を実施。その先のジェンダード・イノベーションも見据えて、一人ひとりが自分の心と身体について正しく知り・気づき・対処することや選択肢が当たり前となり、生きやすい社会の創造の実現に向け、マーケティングで培った力を還元し活動するチームです。

(<https://femtech.daiko.co.jp/>)